

ボローニャ大学への協定留学(交換留学)の月例報告書(2023年6月)

星葉奈佳

【ご挨拶】

皆さんこんにちは。だいぶ暑くなりましたね。夏本番、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？私の住んでいるアパートにはエアコンがないので毎日窓を開けて過ごしています。気温が高いだけでなく、日差しもかなり強く、帽子やサングラスが重要なアイテムになっています。じめじめしていない点は日本と違うところでしょうか。また、夜の9時ごろまで外はかなり明るいです。皆様も熱中症にはお気をつけてお過ごしください。

【ローマ旅行について】

6月の頭に、SUACの友人の1人に誘ってもらい、一緒にローマ旅行に行きました。6月頭のローマはかなり日差しが強く、当時帽子を持っていなかった私は頭皮が日焼けしてしまいました。ローマには写真家の方に写真を撮っていただくことと、観光地巡りと、共和国記念日の飛行機を見ることを目的に行きました。

写真家の方はイタリア人ですが、全く問題なく日本語で会話ができるので、写真の技術だけではなく、話せるようになるまでの努力と姿勢に感動しました。私が写真を撮ってもらった場所で特に好きだった場所は、ナヴォーナ広場にある、四大河の噴水です。ベルニーニが作った大河の擬人化の彫刻は大きくて迫力があり、かつ肉体の柔らかさは彫刻とは思えない質感で、彫刻の持つ表現の可能性を改めて実感しました。

観光地巡りでは、コロッセオやトレヴィの泉などの有名な観光地をたくさん回ることが出来ました。自分自身ローマに来るのは2回目でしたが、初めて来たときのように楽しめました。また、友人に頼んで私の好きなアニメの聖地巡礼にも付き合ってもらいました。コロッセオと真実の口で私の好きなキャラクターたちのキメポーズが出来て大満足でした。コロッセオは前にも訪れたことがあるのですが、真実の口に行ったのは初めてでした。真実の口の前には行列があり、サンタ・マリア・イン・コスメディン教会の人が写真撮影を手助けしていました。

また、共和国記念日のローマはとて大賑わいでした。ヴェネツィア広場に向かう通りは歩行者天国になっており、ヴィットーリオ・エマヌエーレ2世記念堂の前を通過するようにパレードが行われました。中でも一番見たかったのはトリコロレの飛行機で、ヴィットーリオ・エマヌエーレ2世記念堂の上空を飛ぶ姿を拝もうと必死になって炎天下の中を待ちました。しかし、思った通りの場所ではなく、かなり後ろ側を通過いき、カメラで写すことはできませんでした。ですが、このような日にローマにいられたことが私にとっては貴重な経験となりました。誘ってくれた友人に感謝しています。

【普段の生活について】

6月になって帰国を意識し始め、冬服や大きなお土産などを日本に送りたいと思い段ボールを某大手通販サイトで買おうとしたところ、日本のアカウントではイタリアで出品しているものがうまく手配できませんでした。(日本から物を買くと送料だけでかなりの金額になるため、それを避けようとしていました。)仕方なくイタリア用にアカウントを作ろうとしたところ、電話番号からSMSがうまく届かないという事態になり、泣く泣くルームメイトに頼んで段ボールを手配してもらいました。以前もお伝えしたのですが、私は日本で使っているSIMのままイタリアに来たので、こんなところでまた苦労するとは思いませんでした。また、買った段ボールに荷物を詰め、物を送ろうとお金を払って集荷依頼を出したのも関わらずなぜか返金されてしまい、今は少し焦っている状態です。うまく日本に送れるか、少しドキドキしています。

また、別の通販サイトでサンダルを注文した時、配達時に私ที่บ้านにいなかっただけで商品が出荷元まで戻ってしまうことがありました。不在票のようなものもなく、配送会社からの連絡もなかったのもとても困りました。この時、ルームメイトが必死になって荷物を受け取ってくれるよう頼みこんできた理由が初めてわかりました。結果的に無事届きましたが、イタリアの配送システムにはかなり振り回されていました。

このときお世話になったルームメイトが帰国して、今は新しいルームメイトと暮らしています。彼女がいなくなって寂しい気持ちもあります。しかし短い間ではありますが彼と最後まで良好な関係を築いていけたらと思います。

【これからのこと】

8月の頭には帰国予定なので、次のレポートが留学中最後のレポートになります。悔いのない生活になるよう1日1日を大切にします。



左：サン・ピエトロ大聖堂にて、ミケランジェロのピエタ。
右：コロッセオとキャラクターのフィギュア。